

受付番号：_____

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団
平成 30 年度（第 33 回）海外留学奨学研究助成申請書

平成 29 年 4 月 1 日

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団 行

(ふりがな)

申請者名 _____ (歳)

学 位 _____ 6 年制学部卒

所属機関名・職名 _____

(〒 -)

所属機関所在地 _____

(TEL _____)

(FAX _____)

(E-mail _____)

1. 申請者略歴

学 歴

研究歴
・ 職歴

2.現在の研究の専門領域

3.助成対象研究分野

キーワード

4.留学先の研究機関・研究指導者

研究機関 機関名

国 名

住 所

研究指導者 職 名

氏 名

5.留学期間（予定）

自 年 月 日

至 年 月 日

6.留学先選定理由

7.本件につき他の機関への助成申請の有無

見本

8～10について、文字サイズは10.5～12ポイントで、3頁以内で記載してください。(図、表掲載可)

8. **留学先の研究課題** (①申請書内の留学先の研究課題と同じ内容を記入してください。)

9. **申請者の従来の研究** (従来の研究を要約して記入すること)

見本

10. 留学先の研究計画

(どのような研究方法で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを、具体的に)

①研究の目的

②研究計画の概要

見本

11.外部発表リスト

(1) 発表論文リスト (添付論文には※)

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

見本

(2) 学会において申請者が口頭発表した論文については、その共同研究者（全員の氏名）、題名、発表した学会名、場所、年月を記入すること。

(3) その他参考となる事項

見本

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団

平成 30 年度（第 33 回）海外留学奨学研究助成申請者に関する
研究指導者の推薦書

（現在の研究指導者が作成のこと）

文字サイズはすべて 10.5～12 ポイントにて記載願います。

申請者氏名	申請者の所属
研究課題名	
<p>1. 申請者の研究能力</p> <p>(1) 申請者の現在までの研究とその成果について、特に独創的又は特徴のある点を中心にして書いてください。その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果たした役割及びその寄与の程度が分かるように書いてください。</p> <p style="text-align: center; font-size: 48px; color: gray;">見本</p>	

(2) 申請研究項目の研究を遂行するうえでの適応性について書いてください。

2. 研究者としての将来性、その他参考となることについて書いてください。

見本

現在の研究指導者

平成 年 月 日 所属機関

職 名

氏 名

印

見本

見本

見本

見本